

# デイスインフォメーションと

# 国境を越えた抑圧

# ウクライナ・ウイグル・ 香港における事例研究



Uyghurs  
ウイグル人権プロジェクト  
(UHRP) ガバメント・  
リレーションズ・  
マネージャー  
▼ Julie Millsap



Athena Tong  
Hong Kong  
日本香港民主連盟 監事 /  
東京大学先端科学技術  
研究センター 客員研究員



Transnational  
Repression  
セーフガード・  
ディフェンダーズ  
キャンペーンディレクター  
▼ Laura Harth



▲ Maya Sobchuk  
Ukraine  
ワトソン財団  
リサーチフェロー

## Understanding disinformation and transnational repression : Case studies of Ukraine, Uyghurs, and Hong Kong

近年、民主主義と権威主義の体制間対立が顕在化し、世界は緊迫した安全保障環境の中におかれることとなりました。そして、その対立の中で空前の規模と精密さで展開されるようになったのが、デイスインフォメーション・キャンペーン（偽情報工作）と「国境を越えた抑圧」です。国家は軍事的圧力や経済的な威圧によるのみではなく、偽情報を用いた工作を通じて影響力を獲得しようとしています。また政府が国外で人々を尾行、恐喝、攻撃するといった「国境を越えた抑圧」も行われるようになりました。それらは相手国を内部から揺さぶるとともに、国内外で自国民を強力に統制することを目的としています。

そうした時代にあって国際的な連携を強化し、相互の経験から学ぶことは非常に重要であると考えられます。そこで、東大先端研・経済安全保障プログラムは、在日米国大使館の助成を頂いて、ウクライナ、ウイグル、香港における事例について、専門家によるパネルディスカッションを行います。

# 2023年 10月 27日 (金)

# 15:00-16:30 (開場 / 14:20)

会場 / 東京大学駒場 II キャンパス ENEOS ホール  
(先端科学技術研究センター 3号館南棟 1階)

《お問い合わせ先》 [igata@ip.rcast.u-tokyo.ac.jp](mailto:igata@ip.rcast.u-tokyo.ac.jp) (井形彬 特任講師)

《HP》 <https://esrp.rcast.u-tokyo.ac.jp>

《主催》 東京大学先端科学技術研究センター 経済安全保障プログラム (ESRP)

《助成》 在日米国大使館 (U.S. Embassy Tokyo)

英語講演

(日本語同時通訳)

Language: English

(with Simultaneous Interpretation  
into Japanese)

お申し込み方法



左記 QR「専用フォーム」  
よりお申し込みください。

締切: 10月25日(水)21時

Hosted by

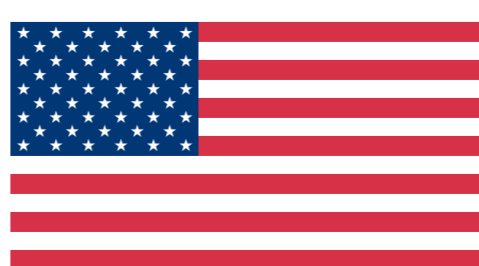


東京大学 先端科学技術研究センター  
Research Center for Advanced Science and Technology  
The University of Tokyo



ESRP  
Economic Security Research Program

Funded by



《モデレーター》  
井形彬 特任講師



《Opening remarks》  
杉山正和 先端研所長